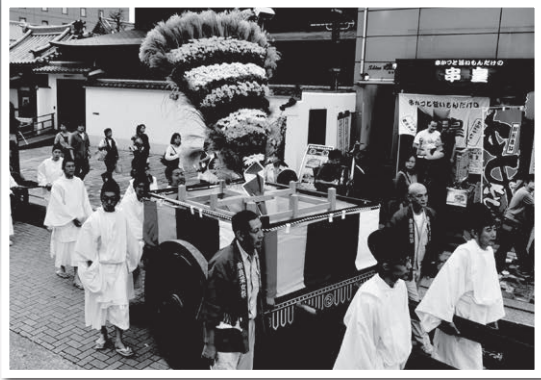


# 采女祭うねめまつりってなに？



午後5時：花扇奉納行列（JR奈良駅～猿沢池）



午後7時：管絃船の儀（猿沢池）

猿沢池の西北の隅に鳥居を背にした珍しい後ろ向きうしろむきの神社が采女神社です。  
『大和物語』によりまずと「奈良時代に帝に仕えていた采女（後宮で帝の給仕をする女官の職名）が、帝のご寵愛が衰えたのを嘆いて猿沢池の池畔の柳に衣を掛け、入水したので、その霊を慰めるために社を建てました。しかし、采女は我が身を投じた池のうちに社を後ろ向きにした。」と伝えられています。  
午後5時からの花扇奉納はなあしづな行列では、秋の七草で美しく

飾られた2m余りの花扇と数十人の稚児、御所車に乗った十二単姿ひじょうえの花扇使や姉妹、ミズ奈良などが天平衣装をまとって総勢約200名で市内を練り歩きます。  
午後6時から春日大社神官による厳かな神事後、花扇が奉納されます。  
午後7時、南都楽所かくその奏する雅楽が流れるなか、花扇をはじめ、花扇使・ミスうねめ・ミス奈良を乗せた2隻の管絃船（龍頭・鶴首けきす）が、猿沢池に浮かぶ流し灯籠の間をぬつて池をめぐり、最後には花扇を池中に投じる雅やかな行事です。

協賛 小西さくら通りガラポン×

## 采女祭フェア

采女祭の絵馬も受付!

小西さくら通り商店街内協賛店でお買い物をされた方には、抽選でもれなく采女祭賞品（管絃船乗船体験ご優待券など）や商店街商品等をプレゼントします!! お食事やショッピングなどを楽しみ、ぜひ素敵な品をゲットしてください。

- 場所 小西さくら通り商店街
- 期間 平成29年 9月26日(火)
- 時間 11:00～17:00 ※雨天決行

采女祭の絵馬



## 管絃船乗船体験

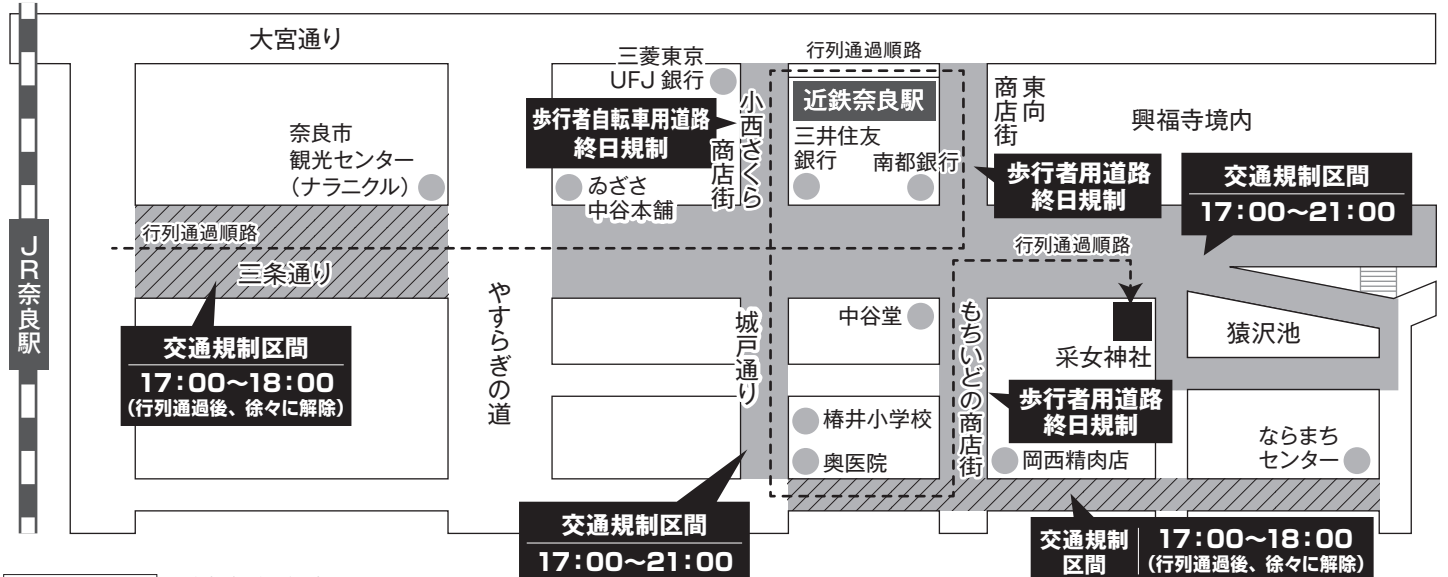
采女祭の絵馬付き

ふだんは乗ることが出来ない管絃船に、特別に乗船いただくことができます。



実施日	平成29年 9月29日(金)・30日(土) 10月1日(日)・3日(火)
時間	10:00～16:00 (2周 約20分) ※12時～13時は運休となります。 ※乗船者多数の場合は、臨時便の運行あり ※3日は15時まで
協力金 (記念絵馬付)	大人1,200円 子供600円(5歳～小学生) ※修学旅行生(中学生)は600円
乗船数	14名
雨天時	中止

## ◎采女祭当日の交通規制区間について



お問い合わせ

采女祭保存会  
〒630-8228 奈良市上三条町 23-4(奈良市中部公民館 1階・奈良市観光協会内) TEL. 0742-27-8866 ※平日のみ